

殿

# 骨材試験結果通知書

令和 5 年 10 月 11 日

規格・材料 再生クラッシャーラン RC-30

工事名

 有限会社 第一砂利

倉敷市酒津字相生阪1052

TEL (086)552-2065

認定番号 岡エコ再生骨材等第 53 号



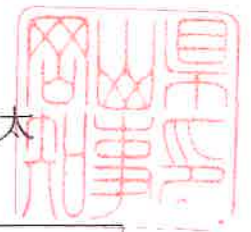
# 岡山県エコ製品認定証

岡山県循環型社会形成推進条例（平成 13 年岡山県条例第 77 号）第 27 条第 1 項の規定により、認定を受けた岡山県エコ製品であることを証する。

(有)第一砂利 殿

令和 6 年 3 月 2 5 日

岡山県知事 伊原木 隆太



品 目 名	再生骨材
製 品 名	再生碎石 (RC-30, 40)
製 品 の 用 途	路盤材、裏込材、基礎材、埋戻材
認定の有効期間	令和 1 1 年 3 月 3 1 日
循 環 資 源	コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊
製 造 加 工 場 の 所 在 地	倉敷市酒津字相生阪1052
そ の 他	

※県は、製品の価格、用途及び特性並びに工事の施工条件を総合的に勘案して岡山県エコ製品を優先的に使用するよう努めます。



岡 建 試 第 K - 164 号  
 令 和 5 年 10 月 11 日

有限会社 第一砂利 殿

〒701-1201岡山市北区首部294-7  
 公益財団法人  
 岡山県建設技術センター理事長



## 骨材試験結果通知書

令和 5 年 9 月 12 日付けで下記のとおり、貴社（者）から依頼のありました品質試験を実施した結果は、別紙のとおりですので通知します。


記

1. 工 事 名 または用途	販売用
2. 工 事 場 所 または産地	倉敷市酒津字相生阪1052
3. 規格・材質等	再生砕石 RC-30
	[産業廃棄物処分業の許可；有]
4. 試 験 項 目	粗骨材の密度・吸水率試験(JIS A 1110)
	路盤材料のふるい分け試験(JIS A 1102)
	粗骨材の単位容積質量・実積率試験(JIS A 1104)
	粗骨材のすりへり試験(JIS A 1121)
	路盤材料の液性限界・塑性限界試験(JIS A 1205)
	路盤材料の修正CBR試験(JIS A 1211)

- 注1) 本書は、依頼のありました上記4.の試験項目について、品質試験の結果を通知するものであり、試験依頼者の記入内容（上記1.～3.）について証明するものではありません。  
 注2) 品質試験は、試験依頼者から提出された供試品により実施しております。  
 注3) 本書は個別ページ単独では使用できません。

受付番号	K - 164
------	---------

# 路盤材料試験結果総括表

担当者	
-----	---

受付番号 K-164

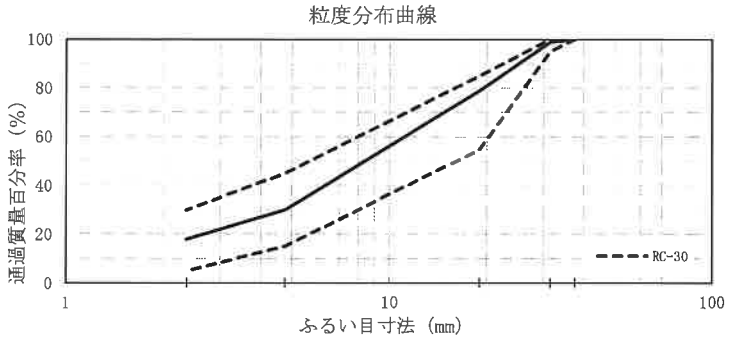
試験日 令和5年10月11日

種別 再生砕石RC-30

産地 倉敷市酒津字相生阪  
1052

依頼者名 (有)第一砂利

公益財団法人  
岡山県建設技術センター

密度・吸水率試験	表乾密度 $D_s$	2.40 $g/cm^3$
	絶乾密度 $D_d$	2.27 $g/cm^3$
	吸水率 $Q$	5.88 %
ふるい分け試験	粒度分布曲線 	
	粗粒率 F. M.	6.19
単位容積質量・実積率試験	単位容積質量	1.52 $kg/l$
	実積率	66.8 %
すりへり試験	すりへり減量	24.9 %
安定性試験	損失質量	— %
液性限界・塑性限界試験	液性限界 $W_L$	40.0 %
	塑性限界 $W_P$	NP %
	塑性指数 $I_P$	NP
修正CBR試験	最大乾燥密度 $\rho_{dmax}$	1.81 $Mg/m^3$
	最適含水比 $W_{opt}$	10.0 %
	修正CBR (締固め度95%)	83 %
備考		

## 骨材の密度及び吸水率試験

( J I S A 1 1 1 0 )



受付番号 K-164

試験日 令和5年10月11日

種 別 再生砕石RC-30

産 地 倉敷市酒津字相生阪1052

依頼者名 (有)第一砂利

公益財団法人  
岡山県建設技術センター

測定番号	(1)	(2)	平均
① 表乾状態の試料質量 $m_1$ (g)	3149.7	3141.7	
② 試料+かごの水中質量 $m_2$ (g)	2205.0	2196.5	
③ かごの質量 $m_3$ (g)	362.7	362.7	
④ 試験温度 $T$ (°C)	23	23	
⑤ 試験時の水の密度 $\rho_w$ (g/cm <sup>3</sup> )	0.9975	0.9975	
⑥ 表乾密度 $D_s$ (g/cm <sup>3</sup> )	2.40	2.40	2.40
⑦ 絶乾密度 $D_d$ (g/cm <sup>3</sup> )	2.27	2.26	2.27
⑧ 乾燥後の試料質量 $m_4$ (g)	2974.4	2967.9	
⑨ 吸水率 $Q$ (%)	5.89	5.86	5.88

備 考

$$\text{⑥} = (\text{①} \times \text{⑤}) / (\text{①} - (\text{②} - \text{③})) \quad \text{⑦} = (\text{⑧} \times \text{⑤}) / (\text{①} - (\text{②} - \text{③}))$$

$$\text{⑨} = (\text{①} - \text{⑧}) / \text{⑧} \times 100$$

## 骨材のふるい分け試験

(JIS A 1102)



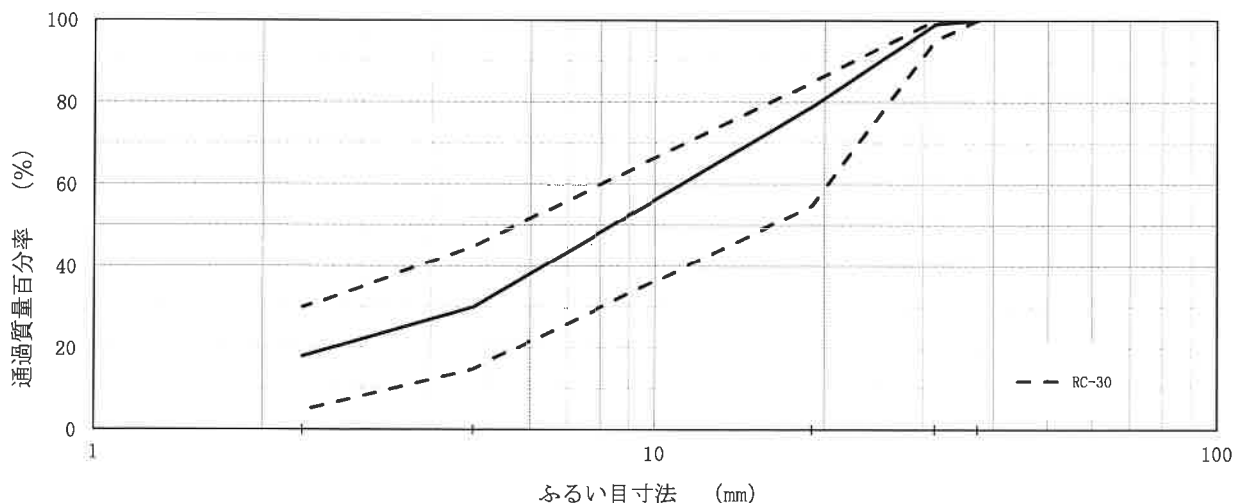
受付番号	K-164
試験日	令和5年10月11日
種別	再生碎石RC-30
産地	倉敷市酒津字相生阪1052
依頼者名	(有)第一砂利

公益財団法人  
岡山県建設技術センター

ふるい目寸法	各ふるい残留量		累加残留量		通過率
	質量 (g)	百分率 (%)	質量 (g)	百分率 (%)	百分率 (%)
106 (mm)					
* 75.0					
63.0					
53.0					
* 37.5	0	0	0	0	100
31.5	92	1	92	1	99
26.5					
* 19.0	3,180	20	3,272	21	79
16.0					
13.2					
* 9.5					
* 4.75	7,826	49	11,098	70	30
* 2.36	1,840	12	12,938	82	18
* 1.18					
* 600 (μm)					
425					
* 300					
* 150					
75					
受皿	2,778	18	15,716	100	0
合計	15,716	100			
F. M.	6.19				

備考 機械ふるいによる。注) 粗粒率(F. M.)は、\*印の累加残留百分率を加えて100で割ったもの。

粒度分布曲線



# 骨材の単位容積質量・実積率試験

( J I S A 1 1 0 4 )

担当者	
-----	---

受付番号                     K - 1 6 4                    

試験日                     令和5年10月11日                    

種 別                     再生砕石RC-30                    

産 地                     倉敷市酒津字相生阪1052                    

依頼者名                     (有)第一砂利                    

公益財団法人  
岡山県建設技術センター

測 定 番 号	( 1 )	( 2 )	平 均
① 容 器 の 容 量 (ℓ)	9.982	9.982	
② 全 質 量 (kg)	19.767	19.738	
③ 容 器 の 質 量 (kg)	4.643	4.643	
④ 差 引 質 量 (kg)	15.124	15.095	
⑤ 単 位 容 積 質 量 (kg/ℓ)	1.52	1.51	1.52
⑥ 実 積 率 (%)	67.0	66.5	66.8

参考事項

単位容積質量 = ④ ÷ ①

実積率 = ⑤ ÷ G × 100    G = 骨材の絶乾密度

# 骨材のすりへり試験

( J I S A 1 1 2 1 )



受付番号	K-164
試験日	令和5年10月11日
種別	再生砕石RC-30
産地	倉敷市酒津字相生阪1052
依頼者名	(有)第一砂利

公益財団法人  
岡山県建設技術センター

①	粒 度 区 分	C
②	球 の 数 (個)	8
③	回 転 数 (回)	500
④	試験前試料の質量 (g)	5,000
⑤	1.70mmフルイ残留量 (g)	3,757
⑥	すりへり減量 (%)	24.9

備 考

$$\text{すりへり減量} = (\text{④} - \text{⑤}) \div \text{④} \times 100$$



## 液性限界・塑性限界試験

(JIS A 1205)



受付番号	K-164
試験日	令和5年10月11日
種別	再生碎石RC-30
産地	倉敷市酒津字相生阪1052
依頼者名	(有)第一砂利

公益財団法人  
岡山県建設技術センター

## 液性限界試験

落下回数	12	16	20	23	27	32	
含 水 比	容器番号	127	112	111	129	102	130
	m a (g)	29.7	30.8	32.0	32.5	31.5	31.5
	m b (g)	27.5	28.5	29.4	29.7	29.3	29.2
	m c (g)	22.3	22.9	23.1	22.9	23.8	23.5
	w (%)	41.7	41.0	40.6	40.2	39.9	39.5

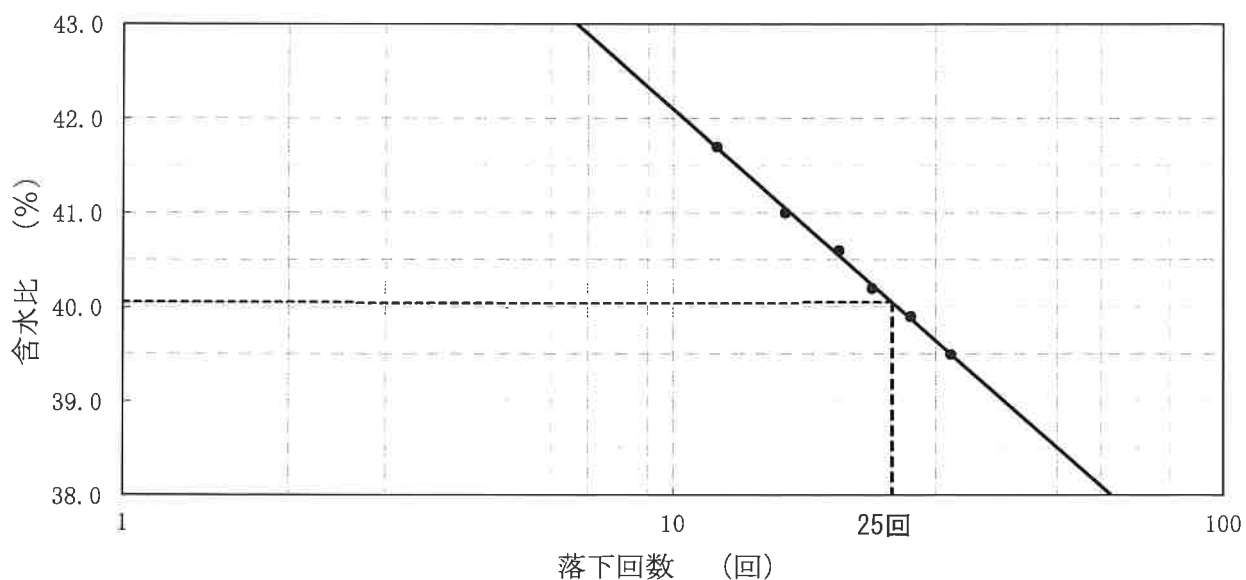
## 塑性限界試験

3mmのひも状にならず試験不能

含 水 比	容器番号			
	m a (g)			
	m b (g)			
	m c (g)			
	w (%)	N P	N P	N P

試験結果	液性限界 $W_L$	塑性限界 $W_P$	塑性指数 $I_P$
	40.0 %	N P %	N P

## 流動曲線



# 路盤材料の修正CBR試験

(JIS A 1211, 日本道路協会「舗装試験法便覧」による)



受付番号	K-164
試験日	令和5年10月11日
種別	再生砕石RC-30
産地	倉敷市酒津字相生阪1052
依頼者名	(有)第一砂利

公益財団法人  
岡山県建設技術センター

試験方法	締固めた土		ランマー質量		4.5	kg
突固め方法	E		落下高さ		45	cm
試料の準備方法	空気乾燥法		突固め回数		92 (突固め試験)	回/層
試料の使用方法	非繰返し法		突固め層数		3	層
試験条件	水浸		モールド内径		15	cm
			モールド容量		2,209	cm <sup>3</sup>

測定番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9
湿潤密度 $\rho_t$ Mg/m <sup>3</sup>	1.95	1.98	1.99	1.99	1.99	2.00			
乾燥密度 $\rho_d$ Mg/m <sup>3</sup>	1.79	1.81	1.80	1.78	1.77	1.76			
含水比 w %	8.8	9.7	10.8	11.6	12.8	13.8			

供試体番号	1			2			3		
突固回数	17回 (3層)			42回 (3層)			92回 (3層)		
試料の含水比 %	10.0			10.0			10.0		
乾燥密度 $\rho_d$ Mg/m <sup>3</sup>	1.61	1.60	1.60	1.73	1.72	1.72	1.81	1.81	1.81
平均値 $\rho_d$ Mg/m <sup>3</sup>	1.60			1.72			1.81		
荷重 2.5mm kN	2.40	3.00	3.76	8.69	9.04	8.51	22.8	19.0	16.9
貫入量2.5mmのCBR %	17.9	22.4	28.1	64.9	67.5	63.5	170	142	126
荷重 5.0mm kN	4.66	5.72	7.32	16.7	17.0	17.0	40.8	34.7	35.1
貫入量5.0mmのCBR %	23.4	28.7	36.8	84.1	85.2	85.3	205	174	176
CBR %	23.4	28.7	36.8	84.1	85.2	85.3	205	174	176
平均値 %	29.6			84.9			185		
最大乾燥密度 $\rho_{d,max}$ Mg/m <sup>3</sup>	1.81			締固め度 95%			1.72 Mg/m <sup>3</sup>		
最適含水比 $w_{opt}$ %	10.0			修正 C B R			83 %		

乾燥密度－含水比曲線

乾燥密度－CBR曲線

